

令和6年度 備中県民局 地域づくり推進賞（局長表彰） 受賞者一覧

団体名	取組概要及び受賞理由
<p>あがた さと すいしん 県の里まちづくり推進 きょうぎかい 協議会 （井原市）</p>	<p>○地域ぐるみで持続可能な住民自治の推進 「かかしコンテスト」を平成 25 年から開催し、地域を代表するイベントとなった。このほか、耕作放棄地で栽培したさつま芋で焼酎「里の夢」の生産に取り組み、地域活性化に貢献している。 また、高齢者等の日常生活での困難作業を地域住民が代わって行う「ふるさと便利屋さん事業」や、地域組織で協同して広報紙を作成するなど、住民自らが地域課題を克服し、明るく暮らせる活力ある持続可能な地域づくりを進めている。</p>
<p>い か さ ち ほ う の う ぎ よ う し かい 井笠地方農業士会 （笠岡市）</p>	<p>○地元農業高校生との交流による就農支援の取組 昭和 49 年の設立以降 50 年の長きにわたり、会員相互の研鑽と農業経営者として模範となる取組や新規就農者の確保・育成を支援し、地域農業の発展に寄与している。 平成 17 年からは、地元農業高校生との交流研修会を毎年実施している。交流会がきっかけとなり、岡山県農業大学校への進学に繋がるなど、井笠地域の農業後継者の確保・育成の一助となっている。</p>
<p>ゆうげんが い し ゃ お お ぼ ら か ん こ う か じ ゆ え ん 有限会社大原観光果樹園 （新見市）</p>	<p>○観光果樹園を拠点とした地域活性化 新見市の草間地域で、桃などの果物狩りができる観光農園を運営し、多くの観光客を受け入れ、地域の魅力発信に貢献している。地域で栽培された野菜・果実を直売所で販売し、地域農家の所得確保や栽培意欲の向上にもつながっている。 また、耕作放棄地でソバを栽培し荒廃防止によるイノシシ被害を軽減するほか、新規就農者等への栽培技術の指導による就農者の育成・確保にも取り組み、地域農業の維持に寄与している。</p>
<p>た じ べ かい 田治部みらい会 （新見市）</p>	<p>○イベントによる賑わいと住民同士の交流機会の創出 廃校となった小学校の屋根付きプールの活用策として、花の栽培や「田治部ふれあい花まつり」などのイベントを実施することで、地域が花で溢れる取組を進めている。 また、田治部地域づくりセンターを活動拠点として、高齢者サロンや「ふれあいカフェ（たじべ笑楽交）」の運営のほか、子どもから高齢者までが参加する「ふれあい運動会」を行うことにより、地域住民が交流する機会を設けている。</p>
<p>に ほ ん さ ん ぎ よ う か ぶ し き 日本たばこ産業株式 が い し ゃ お か や ま し し ゃ 会社岡山支社 （岡山市）</p>	<p>○森林保全活動の推進 平成 28 年に新見市と森林保全協定を締結し、林業関係団体や地元団体等、地域と一体となって森林保全活動に取り組んでいる。新見市が行う間伐等の費用について寄付を行い、地域の森づくり活動に貢献しているほか、国の天然記念物・鯉が窪湿原の風倒木の除去や遊歩道整備により、湿原の本来の環境維持や生物多様性の保全に貢献している。 これらの取組には、地元住民、大学生、社員の家族も参加しており、森林を守り育てる意識の醸成が図られている。</p>

※五十音順・敬称略